

報道関係者各位

不正クリック対策ツール「X-Guard」を販売開始

ソリューションベンダーの株式会社ジャスネット（東京都大田区 代表取締役社長 加藤 雄一）は、2010年7月よりリスティング広告の不正クリック対策ツールである「X-Guard」の販売を開始しました。資料一括請求サイトにおけるいたずら資料請求や、ポイント不正取得目的のなりすましを判別・遮断する機能や、競合会社から自社サイトへのアクセスを制限する機能もあります。

【サイトにアクセスした端末に固有のIDを付与】

X-Guardはサイトに訪問した端末毎に固有のIDを付与します。クッキーを削除し、IPを変えてアクセスしても固有のIDにより同じ端末からのアクセスかどうかを識別します。この端末識別機能により、リスティング広告の不正クリックや、同一人物が偽名を使っての資料請求、またポイント不正取得目的のなりすましを判別し、必要に応じて該当端末を遮断したり出来ます。

【業界内でブラックリストの共有が可能に】

不正を行うユーザーの情報を、同じ不正に悩む業界内で共有が出来ます。不正ユーザーの情報は、X-Guardがユーザー毎に任意に付与するIDであるため、そこには個人情報が含まれません。ポイント発行サイトの団体、アフィリエイト団体、リスティング広告代理店等で不正ユーザーリストを共有することで、各社が不正対策にかかるコストを大幅に削減できます。

【メールによるアービトラージサイトお知らせ機能】

リスティング広告の不正クリックの被害の多くは、広告収入目的で作られたアービトラージサイトによるものです。アービトラージサイトは次々に新しいサイトが誕生するために、一度広告の配信除外設定をしただけでは対応しきれません。X-Guardでは広告管理者が定めた条件にあう広告クリックが発生した場合、その広告クリックが発生したサイト（アービトラージサイト等）のURL情報を管理者宛にメール送信し、簡単に配信除外設定が出来るサービスも開始する予定です。

【適正なリスティング広告の実現を目指します】

X-Guardの端末識別機能を使って、掲示板サイトにおける誹謗中傷やなりすましの判別・遮断、ネットショップのいたずら注文の判別・遮断、オークションサイトにおけるいたずら入札の判別・遮断、アンケート重複投稿の判別・遮断も、今後サービスを開始する予定です。

■ 会社概要

株式会社ジャスネット <http://www.jasnet.co.jp/> サービス紹介サイト：<http://x-guard.jp/>

本社：東京都大田区大森北1-2-3 大森御幸ビル6F

代表取締役社長：加藤 雄一 設立：1998年6月15日

主要株主：(株)日本テクシード、キヤノンITソリューションズ(株)、ピー・シー・エー(株)

■ 本件に対する問い合わせ

広報担当 吹戸（ふきと）、植田（うえた）

電話：(03) 6893-5155 FAX：(03) 5753-5245